

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成 17 年 7 月 7 日 (2005.7.7)

【公開番号】特開 2003-228058 (P2003-228058A)
 【公開日】平成 15 年 8 月 15 日 (2003.8.15)
 【出願番号】特願 2002-28904 (P2002-28904)

【国際特許分類第 7 版】

G 0 2 F 1/1335
 G 0 2 B 5/30
 G 0 2 F 1/13
 G 0 3 B 21/00
 G 0 3 B 21/14
 H 0 4 N 5/74

【F I】

G 0 2 F 1/1335 5 1 0
 G 0 2 B 5/30
 G 0 2 F 1/13 5 0 5
 G 0 3 B 21/00 E
 G 0 3 B 21/14 Z
 H 0 4 N 5/74 A

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 10 月 29 日 (2004.10.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

白色光を放射する光源ユニットと、該光源ユニットの出射光を直線偏光に変換する偏光変換素子と、白色光を赤、緑、青の 3 色に色分離する色分離ユニットと、各色の映像信号に応じて光学像に変換する液晶表示素子と、その光学像を投射する投射ユニットを有する液晶プロジェクタであって、

前記液晶表示素子の入射側および出射側の少なくともいずれか一方の偏光板として、水晶基板と偏光素子とを貼合するように構成したことを特徴とする液晶プロジェクタ。

【請求項 2】

前記水晶基板の板厚を、0.3 mm 以上 1.0 mm 以下とすることを特徴とする請求項 1 に記載の液晶プロジェクタ。

【請求項 3】

前記偏光板は、前記液晶表示素子側に前記偏光素子を配して前記水晶基板に貼合するように構成したことを特徴とする請求項 1 乃至 2 の何れか 1 項に記載の液晶プロジェクタ。